

2017年(平成29年)10月4日(水) 第11回 例会 (通算2763回)

国際ロータリー 第2580地区

(今月のロータリーレート:1ドル112円)

石垣ロータリークラブ週報

No. 2637

会長: 大浜 一郎 副会長: 遠藤 正夫 幹事: 宮城 早人 副幹事: 池城 貞光



RI 会長:
イアン H. S. ライズリー

ロータリー:
変化をもたらす

●クラブテーマ「絆とおもいやり」

例会日 水曜日 12:30~13:30
例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4
TEL/FAX(0980)83-2917
<http://ishigaki-rotary.jimdo.com>
E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

地区ガバナー: 吉田 雅俊氏「感動と調和」



◎ペガサス座
ペガサスの秋の大四辺形は、八重山の古文書「星図」にも描かれている。方言名が「天ヨチヤ星」。天馬(ペガサスの上半身を形どった星座で、西空に見え、秋のシンボルである。

9月20日(水)第9回(通算2761回)例会報告

<司会進行> 櫻井 浩一

ロータリーソング・「君が代」「四つのテスト」

ソングリーダー・・・佐久本 達

メイクアップ・・・佐藤 智博・遠藤 正夫・南波 正幸

出席報告

会 員 総 数	41名
出席 義務 会員	40名
出 席 数	24名
欠 席 数	16名
出 席 率	60.00%
通算出席率(9月)	60.00%



本日のここにこ

・宮城幹事、卓話ありがとうございました。

(大浜 一郎)

・本日のモアイ初参加、よろしくお願い致します。

(今西 敦之)

・久しぶりに皆様にお会いし、うれしくなりました。

(前木 繁孝)



BOX ￥3,000 (累計￥65,000)

コイン ￥2,512 (累計￥32,982)

合 計 ￥97,982

会長挨拶：大浜 一郎



9月は前半2回がお休みにりましたが、12月までのプログラムが8割くらいは組み立てられていますので、皆さんにご協力いただいて会を進められたらと思っております。

日本の上をピュンピュンいろんな物が飛んで、今時考えられない空襲警報みたいなものが鳴ったり、非常に騒がしい世の中になってきています。また10月には衆議院解散もあります。酉年というのは非常に騒がしい年と思っておりましたが、ここまで騒がしくなるのかなと感じています。

先日、「松金物語」八重山方言の芝居を見に行きました。出ている方ほとんど知っている方ですし、監督の崎山さんは親戚ですので、内容の事も聞いていました。石垣幸さんのおじいさんの史実を書いて、大浜方美さんという石垣4町内の方が原作をされました。過去にも演劇をしたと聞いておりますが、方言で四六時中生活をしているわけではありませんので、分かるかなと思いましたが、だいたい9割くらいは聞けました。内容は、お父さんが早くに亡くなり、非常に貧しい家庭で育った。道端のムイアッコン（生い芋）を取り行った所を盗人として、痛めつけられて、そこで大人になって成功したら恩返しをすると、この畑の主は、「お前が成功するはずがない。もし成功したら10本の指を切ってやろうじゃないか」とそんな話をして、それから25年後、石垣を納める方になって、新築落成のお祝いにゲストとして、その畑の主を招待をした。その時に料理を全て芋料理でもてなして、そして私のこと覚えているか？という話をしたところ思い出して、じゃここで10本の指を切ってもらおうじゃないかと言い、そして切ろうとした時に、そこで止めて、逆にあの時のものすごい屈辱が自分のばねになって、今があるんだと、いう事を話すという、史実です。

今の世の中、考えてみると自殺する若者が多い。自殺者が多いのは先進国にもものすごく多いそうです。僕もミャンマーやフィリピンとかいろんな所にボランティアに行った経験上、劣悪な環境でも自分の命を絶とうという子供たちに出会った事はありません。逆に我々が恥ずかしくなるくらいです。こんなに安心安全、公衆衛生のしっかりした国の中で、すぐに命を絶ってしまうという人が多い事を、この「松金物語」を見る事によって、非常に心が弱くなっているんじゃないかなと考えさせられました。ぜひ八重山方言で伝わらなければ、現代劇にしてでも再演できれば、素晴らしいんじゃないかなと思いました。

僕は沖縄本島の方言は2割も聞けませんし、与那国は0%、宮古の下地勇さんが謳っている歌はさっぱり分からない、ポルトガル語にしか聞こえませんが、これほどなんで言葉が違うんだろうか、みんなその言葉に対して愛情を持っていたり、空気感を感じていたり、そんな事があるんだなという事を感じました。ぜひ例会でも文化の勉強もできるようなプログラムを組み込もうじゃないかと言う事で、宮良委員長にもお伝えをしておりますので、またその時にはお楽しみいただければなと思っております。

本日は幹事が急きょ行政書士としての見識を皆様にご披露するという事ですので、あまり難しい言葉を使わずに、分かりやすく行政書士としての役割を話して頂ければなと思います。

幹事報告：宮城 早人

今日理事会が開催されましたので、ご報告致します。9月・10月の例会のプログラム案について、本日は私の会員卓話となっております。27日は夜間例会、観月会を予定しております。場所はピアガーデン「海坊主」ですので、ご参加お願い致します。10月は4日が会員卓話、アートホテル石垣島の佐藤様、11日、ゲスト卓話でバーネット・クリスタルシェイドさん、沖縄分区分米山奨学生です。18日は19日のIM大会の振替で休会とさせていただきます。25日は税理士会八重山支部長の石黒さんの予定ですが、石黒先生が都合が悪い場合には、会員の前原さんが代役となっております。

理事会で提案されましたが、8月30日で退会した方がいらっしゃいましたが、皆さんにご挨拶をしたいということで、挨拶をされました。その日

はゲスト卓話でしたので、そういう時に退会のあいさつというのは良くないんじゃないかと言う事で、指摘がありました。これからはそういう際には、書面で退会手続きをし、理事会で承認を得た上で退会という形にしたいと思います。

それから 2016-17 年度の第 2580 地区また沖縄分区の決算報告が届いております。

会員卓話：宮城 早人氏

沖縄県行政書士会八重山支部長



テーマ「行政書士制度強化月間について」



10 月は行政書士制度強調月間で、行政書士のことについてご説明させていただきます。

「士業」サムライギョウというのがあります。末尾に「士」の字が付いているのですが、日本の近代国家創成期に主にサムライと呼ばれる基礎教育を受けた武士が多く基本的職能を有していたためとも言われていて、広義においては「一士」だけでなく、「一師」の名称も含み「士師業」「師士業」などとも言います。士（師）業と呼ばれる国家資格の大半は公共の福祉とか公共の安全に重大な影響を与えるがために例えば弁護士や医師などを筆頭にその取得のハードルが高いものが多く、また、国家資格は民間資格と異なり「名称の独占」「資格の認定」「業務の独占性」が法的に担保されていて、「国家資格を有しない者が当該資格に係る業務を行うことは法律で固く禁止され、その違反者は処罰の対象になる」ということが重要なポイントといえます。

法律系の士業の中で、戸籍・住民票等の職務上請求権が認められている主要なものを 8 士業と呼び、弁護士、司法書士、行政書士、土地家屋調査士、弁理士、社会保険労務士、海事代理士、税理士があります。これら 8 士業について公表されている直近のデータを基に会員数を調べると、弁護

士が全国 38,898 名・沖縄県 274 名、司法書士が全国で 22,418 名・沖縄県 221 名、行政書士が全国 46,205 名・沖縄県 371 名、土地家屋調査士が全国で 16,761 名・沖縄県 185 名、弁理士が全国で 11,314 名、沖縄県 14 名、社会保険労務士が全国で 40,609 名・沖縄県 153 名、海事代理士が全国で 308 名・沖縄県・不明、税理士が全国で 75,767 名・沖縄県 405 名、となっております。参考までに受験者・登録者が圧倒的に多い人気の国家資格である宅建士は全国 1,004,662 名で沖縄県は 8,654 名、宅建士の登録者数は 100 万人を越し秋田県の人口とほぼ同じで、日本人の人口のおよそ 1% が登録するスーパー国家資格といえます。

さておき、士業いずれも国民の便益のために附設された重要な国家資格であり、また、前述のとおり、それぞれ業務の独占性が法的に担保されていますが、行政書士は、行政書士法により、他の法律で禁止されている場合を除き、官公署に提出する書類の作成、権利義務・事実証明に関する書類の作成・作成提出の代理または代行等の業務の独占が法的に担保されています。各種許認可申請書類（運輸業・旅館業・旅行業・飲食業・風営業・建設業・産廃業、農地関係、入管等の国際渉外関係）等、行政書士の独占業務の案件は、あまた存在します。しかしながら、それら本来、行政書士が受託して然るべき許認可や権利義務等の業務を、非行政書士の個人または業者が書類作成を代行し、そのうえコンサル料といった名目で報酬を請求される事案も発生しています。くれぐれも行政書士ではない個人または法人が他人の依頼を受け、報酬を得て、行政書士の独占業務を業とした場合においては行政書士法違反となり、その違反者は処罰の対象になることを十分ご留意いただき、当該違法行為を厳に慎んでいただきたく存じ、また、非行政書士の行政書士業務行為の取締強化をより一層図ってまいりたいと存じております。

むすびに、月間について PR をさせていただきます。行政書士は許行政手続きのスペシャリストとして官公署に提出する書類の作成や作成手続の代理、聴聞、弁明手続の代理などの業務を通じ、国民と行政とのパイプ役として、また相続や各種契約書など、権利義務または事実証明書の作成といった業務を通じて、国民生活において一番身近な街の法律家として業務に専念しています。多くの法令を根拠とした多様な書類の作成手続をお手伝い

させて頂くことで、日々国民生活の擁護に寄与貢献しています。沖縄県行政書士会八重山支部は市内に27名の会員を擁し、様々な形で市民の皆様からの負託にお応えする努力と準備をしており、毎年10月は行政書士制度広報月間として、皆様に行政書士を知ってもらい皆様のお役に立てるように広報活動の強化を図っております。

来る10月10日には石垣市役所ロビーにて、八重山支部主催の無料相談会が開催されます。行政手続に関してお困りのこと、権利義務、事実証明関係書類作成等に関してご相談がございましたら何でも結構ですので、ぜひ会場に足をお運びください。また、日頃から行政書士事務所の看板を見かけることがあると思いますが、困りごとがあれば、ぜひ相談してみてください。次の対処のためにきっと知恵を貸してくれるはずですよ。私たちは皆様の信頼に足る市民と行政の懸け橋であり続けられるよう、一層努力を重ねて参ります。今後ともよろしくお祈りいたします。

～例会風景～



夜間例会・観月会

9月27日(水)

ビアガーデン「海坊主」



今週の

HAPPY BIRTHDAY

☆我那覇 宗広氏

(1964年10月4日)

☆大濱 達也氏

(1957年10月6日)

